

1 治安情勢及び一般犯罪の傾向

(1) 日本人に対する一般犯罪の事例は、大使館ホームページの安全対策（邦人被害事例）に、件数及び事例を掲載している。

(URL : <http://www.fr.emb-japan.go.jp/jp/anzen/index.html>)

(2) 大使館に報告のあった日本人の犯罪被害件数は102件あり、その内スリが67件、置き引きが25件で、全体の90%を占めた。

2 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

(1) 強盗発生件数：日本人の被害件数は1件報告されている。

(2) 殺人発生件数：日本人の被害事例は報告されていない。

(3) 強姦発生件数：日本人の被害件数は報告されていない。

3 テロ・爆弾事件発生状況

以下の事件が発生している。

4月20日、パリ・シャンゼリゼ通りにおける警察官に対する銃撃事件

6月6日、ノートルダム寺院前におけるハンマーでの警察官襲撃事件

6月19日、パリ・シャンゼリゼ通りにおける国家憲兵隊車両に突入する事件

4 誘拐・脅迫事件発生状況

邦人被害の事件は認知されていない。

5 対日感情

対日感情は基本的に良好であり、特段の変化は見られない。

6 日本企業の安全に関する諸問題

特になし。

7 日本人安全対策のためにとった具体的措置

以下の情報について緊急一斉通報メール（INSIDE）等で発信した他、大使館ホームページに掲載した。

(1) ニューカレドニアにおけるサイクロンに関する注意喚起

(2) 広域情報：欧州でのテロ等に関する注意喚起

(3) 大統領選挙に伴う注意喚起

(4) シャンゼリゼ通りの銃撃事件に関する注意喚起

(5) スポット情報：フランス大統領選挙に伴う注意喚起

(6) スポット情報：パリ市内のシャンゼリゼ通りにおける銃撃事件発生に伴う注意喚起

(7) ニューカレドニアにおけるサイクロンに関する注意喚起

(8) 広域情報：ラマダン月のテロについての注意喚起

(9) たびレジ登録について

- (10) 広域情報：欧州でのテロ等に関する注意喚起
- (11) ノートルダム寺院前における警察官襲撃事件に関する注意喚起
- (12) 広域情報：欧州でのテロ等に対する注意喚起（更新）
- (13) 広域情報：ラマダン月のテロについての注意喚起（更新）
- (14) シャンゼリゼ通りにおける国家憲兵隊車両突入事件に関する注意喚起
- (15) 広域情報：欧州でのテロ等に対する注意喚起（再更新）